

SDGs 達成に向けた宣言書

宣言者 所在地 秋田県男鹿市船川港船川字片田 71-26
名 称 株式会社 ひろまる食品工房
代表者 竹谷 一広

株式会社 ひろまる食品工房

は、SDGs の内容を理解し、SDGs 達成に向けた方針及び取組を次のとおり宣言します。

SDGs 達成に向けた取組方針等と目指す姿

持続可能な社会を実現するために、次の3つの取り組みを宣言いたします。

- ①当社は、農作物を無農薬で栽培し、安全安心な菊芋を自社の加工場にて洗浄、スライス、加工、全ての作業を自社で責任を持って行います。この農作物を活用した商品開発と販路拡大により、自社のみならず地域経済の底上げに寄与します。
- ②収穫した農作物の茎や葉を畑に戻す活動を行います。畑に戻すことは自然の基本であり、それが自然のサイクルです。そこに微生物や小動物が生き、有機物で満たされた土壌が育まれることにより、周囲の自然環境に悪影響を及ぼさない生産体制を確立します。
- ③身の丈にあった取り組みから環境問題の解決に取り組みます。

3 側面 (主な分野に☑)	SDGs 達成に向けた 重点的な取組	2030 年に向けた 指標	重点的な取組及び 指標の進捗状況 (※初回記入不要。1 年ごとに要報告) 初回登録年月日：R4 年 3 月 18 日	関連する主な SDGs ゴール (最大 3 つ)
☑経済 □社会 □環境	自社製品材料の無 農薬栽培	安心安全な畑からとれた農 作物を活用した商品開発、 県外・海外への販路拡大に よって、地域経済の成長を 実現させる。 ・ 2022 年現在 5 商品 →2030 年 10 商品		8 9
□経済 ☑社会 □環境	フードロス活用による自然保護	主力の菊芋を活用した健康 に良い商品づくりと市と連 携した健康づくりで健康寿 命の伸長に寄与します。 ・ 2022 年 取り組み開始 ・ 2030 年 市健康認定 15 商品		3 11
□経済 □社会 ☑環境	紙製品およびプラ スチック製品の使 用削減	2021 年段階の 100 とし、 2030 年までに以下の指針 を達成させる。 ・ 印刷用紙の 30%削減 ・ ペットボトル飲料の利用 50% 削減		12 13 15

ゴール 番号	内容	アイコン
1	貧困をなくそう	
2	飢餓をゼロに	
3	すべての人に健康と福祉を	
4	質の高い教育をみんなに	
5	ジェンダー平等を実現しよう	
6	安全な水とトイレを世界中に	
7	エネルギーをみんなに、そしてクリーンに	
8	働きがいも経済成長も	

ゴール 番号	内容	アイコン
9	産業と技術革新の基盤をつくろう	
10	人や国の不平等をなくそう	
11	住み続けられるまちづくりを	
12	つくる責任、つかう責任	
13	気候変動に具体的な対策を	
14	海の豊かさを守ろう	
15	陸の豊かさを守ろう	
16	平和と公正をすべての人に	
17	パートナーシップで目標を達成しよう	